

令和2年度第2回徳島大学ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会議事要旨

- 1 日 時 令和3年3月2日(火) 15時30分～16時30分
- 2 場 所 医学部第2会議室
- 3 出席者 片桐委員長, 安友委員, 近藤委員, 金山委員, 堀井委員, 山口委員, 水口委員, 多田委員
- 4 欠席者 笹谷委員, 舘山委員
- 5 陪席者 (蔵本) 研究・産学支援係長, 研究支援・産官学連携センター特任技術員

6 議 題

(1) ヒトゲノム・遺伝子解析研究に係る倫理審査について

新規課題1件について審議が行われた。

研究計画受付番号 R2-33 について、研究担当者から申請資料を用いて研究計画の概要等について説明があった。審議の結果、同意説明文書の記載の修正および将来の研究への利用について本学の雛型に合わせる等の文言修正を行う。また、オープンプラットフォームデータベースの作成については、具体的な計画を中央機関に確認し、どのように同意取得するかを再検討し対応する。

指摘事項を修正し、委員長が修正箇所を確認することで承認とすることとなった。

7 報 告

(1) 指針の統合について

資料2に基づき、事務局より報告があった。

また、委員の任期について報告があった。指針統合に伴い、病院倫理審査委員会との統合が予定されているが、それまでヒトゲノム委員会を継続する予定であること、また指針公布・施行時期が未定である現状もあり、委員の継続をお願いしたい旨の説明があった。交代の場合は後任選出をお願いしたいことも併せて報告があった。

(2) 公印の取扱いについて

資料3に基づいて事務局より報告があった。

来年度4月1日より、申請書 申請者欄の部局長の押印がなくなるとのこと。

(3) 迅速審査小委員会 審査結果報告について

資料4に基づいて委員長より審査日・審査件数・審査結果等の報告があった。

(4) 令和元年度研究状況報告について

資料5について、令和元年度の状況報告結果の報告を行った。

令和2年4月1日現在で継続中の研究全63件について状況報告があった。継続が59件、終了が4件であった。問題があったと報告された研究は無かった。

以上